



福島県労連

2024年10月15日 Vol. 290(10月号)

発行／福島県労働組合総連合

〒960-8061 福島市五月町 2-5 一番ビル

TEL:024(522)3097 FAX:024(522)3102

Email:fkstoren@soleil.ocn.ne.jp

URL:<https://fkstoren.org/>

10月27日(日)
衆議院選挙

裏金、社会保障切り捨て、膨大な軍事費…このままでいい？ 政治を変えて要求実現のチャンス!

実現めざす「私たちの要求」(案)

(1) 大幅賃上げ・底上げの実現、労働基準法の骨抜きを許さない

- ・中小企業支援し、全国一律・時間額 1500 円以上の最低賃金制度をつくる。
- ・診療報酬、介護報酬などを見直し、ケア労働者の賃上げと処遇改善、大幅増員をすすめる。
- ・公務労働者の賃上げ、会計年度任用職員の処遇改善をすすめる。
- ・労働基準法の骨抜きを許さない。
- ・法定の「1日7時間・週35時間労働」の実現、残業規制を抜本的に強化する。

(2) 地域の「公共」を再生し、持続可能な地域循環型の経済・社会を確立する

- ・年金を抜本的に引き上げる。
- ・現行の保険証廃止を撤回する。
- ・介護保険の改悪をやめさせる。
- ・子育て、教育への支援を充実させる。
- ・消費税の減税、インボイス制度は中止する。
- ・食料と農業を守る。
- ・気候危機打開へ、原発・火発ゼロ、再生可能エネルギーへの転換をすすめる。

(3) 憲法改悪阻止、戦争する国づくりにストップをかけ、平和憲法生かす政治への転換をはかる

- ・大軍拡・大增税、憲法改悪、戦争する国づくりを許さない。
- ・核兵器禁止条約に日本政府が参加する。
- ・裏金問題の解明、企業・団体献金を禁止する。
- ・統一協会と自民党の癒着を徹底解明する。
- ・ジェンダー平等の推進、「選択的夫婦別姓」制度を早期に実施する。

必ず投票に行きましょう!

「裏金政治は許せない」「もっと賃金上げて」「年金増やして」「教育費の負担減らして」「社会保障は削らないで」「戦争する国づくりはやめて」「ジェンダー平等を」……

たくさんさんの不満、不安、ねがいが渦巻いています。みなさんはどうですか？

これらの「要求」は自然にうまれたわけではありません

ん。労働者・国民のねがいよりも、財界・大企業やアメリカの利益を最優先にする自民党・公明党の政治を背景に、生まれているものです。

石破内閣が誕生しましたが、その政策は、これまでの政権と変わりありません。支持率が高いうちにと、解散・総選挙に打って出ました。

今回の衆議院選挙（10月

15日公示、10月27日投票）は、自民党・公明党の政治に審判を下し、労働者・国民のねがいにこたえる新しい政治を実現するチャンスです。私たちの要求を実現するために、職場、地域で学びあい、話し合い、棄権せずに投票に行きましょう。



衆議院選挙は2回投票します

①小選挙区は「候補者名」を書きます。
②比例代表は「政党名」を書きます。

10月5日から「時間給955円」に! 最低賃金改定知らせる宣伝行動、各地で!



福島県最低賃金は、10月5日から「時間額955円」に引き上げられること、首都圏などの大きな格差が残っているという問題を指摘し、「全国一律・時間額1500円以上の制度」を実現しようと呼びかけました。各地のようすを紹介します。

宣伝では、最低賃金が上がっても、依然として生活できない低い金額であることや、



二本松(10月5日、二本松インター入口付近)



福島(10月4日、AXCビル前)



須賀川(10月4日、市内6か所で宣伝)



郡山(10月5日、JR郡山駅前)



いわき(10月4日、JRいわき駅前)



会津若松(10月5日、神明通り東邦銀行付近)



県人事委員会交渉
(9月18日 左側が県公務労組連絡会)

す。ボーナスでは国より少ない。0.5月分を改善させ、国を上回る。0.15月の引き上げです。県公務労組連絡会の毎年の要請が実現しました。

また、非正規職員の療養休暇が無給となっていることから、理不尽な差別はやめるよう迫りました。県の最低賃金が改定されることから、非正規職員賃金も4月遡及改定を行わなければ最賃違反になると警告しました。

10月2日、県人事委員会は県と県議会に給与改定を勧告しました。初任給は大幅に引き上げますが、40代以降はわずかの引き上げです。

福島県公務労組連絡会は、9月18日、今年度の勧告に向け、県人事委員会と交渉しました。要請に対し、事務局長から「国、他自治体、民間賃金に準拠して勧告」との話があったことから、全労連の生計費調査も紹介し「人勧制度の本来の趣旨である生計費原則に基づいた勧告」を強く求めました。

**勧告に向け、
県人事委員会交渉**
— 福島県公務労組連絡会

たくさんの仲間と楽しく交流

第2回いわき市労連BBQ交流会開催



バーベキュー交流会参加者のみなさん(9月14日、四倉町ワンダーファーム)

9月14日(土)、「第2回いわき市労連バーベキュー交流会」を四倉町ワンダーファームのバーベキュー場で開催しました。昨年引き続き全医労いわき支部が中心となり、よびかけた企画です。

前日までの異常な暑さが和らぎ、天候も曇りでバーベキュー交流会は四倉町ワンダーファームのバーベキュー場で開催しました。昨年引き続き全医労いわき支部が中心となり、よびかけた企画です。

支部(須賀川市)からも参加があり、市労連からは県立高教組いわき支部、年金者

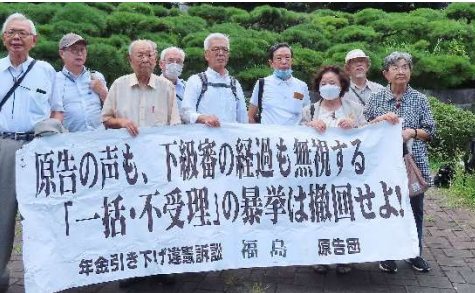
9月14日(土)、「第2回いわき市労連バーベキュー交流会」を四倉町ワンダーファームのバーベキュー場で開催しました。昨年引き続き全医労いわき支部が中心となり、よびかけた企画です。

前日までの異常な暑さが和らぎ、天候も曇りでバーベキュー交流会は四倉町ワンダーファームのバーベキュー場で開催しました。昨年引き続き全医労いわき支部が中心となり、よびかけた企画です。

支部(須賀川市)からも参加があり、市労連からは県立高教組いわき支部、年金者



(いわき市労連)



「上告棄却」の不当判決に抗議する年金者組合福島県本部のみなさん(9月12日、最高裁前・三宅坂小公園)

年金裁判

最高裁が不当判決

年金者組合の30名の組合員が「特例水準の解消」を理由とする一律2.5%の年金削減を定めた平成24年改正法が違憲であるとして、平成25年10月の年金額決定を取り消すことを、国に求めた上告審で、9月12日、最高裁第1小法廷は、上告棄却の不当判決を言い渡しました。最高裁は、すでに、22件の年金裁判で不当判決を言い渡していました。これは、4年前の最高裁判例を、そのまま引用したもので、「憲法の番人」としての役割を放棄したものと云わざるを得ません。この裁判は、2015年以降44都道府県で、39地裁に5297人が提訴したもので、高齢期を安心して暮らせる年金制度の在り方を問う訴訟です。

年金者組合福島県本部は、全国の仲間とともに、最高裁で争っている残された事件について、引き続き支援する方針です。

被爆者とともに、核兵器のない平和で公正な社会を！ -原水爆禁止2024年世界大会(広島)に参加して-

＊先月号に続き、世界大会に参加したみなさんの感想を紹介いたします。

福島県厚生連労働組合

堀分會 五十嵐栄介さん

現在、世界の情勢が再び混乱を起こしている中、日本だけだけでなく、世界規模で戦争や核を廃絶するため多くの人が取り組んでいることを実際に感じ取ることが出来ました。会場で発表されていた方のような発信力はありませんが、平和のために自分が出ることはなんなのかを考えると、今回参加して感じ取った思いを自分の近くの人たちに伝えていくだけでもひとつの取り組みとして微力ながら貢献

献できるのではないかと思えました。

今回の参加は自分の中でとても貴重な経験となりました。ありがとうございます。

福島県厚生連労働組合

堀分會 兼子芽衣さん

8月6日午前8時15分、世界平和を願い、黙祷しました。この日を広島で過ごし、貴重な時間を過ごすことができました。

原爆ドームに、広島平和記念資料館を通して、原爆の恐ろしさや悲惨さを肌で感じました。8月6日当時の広島に戻ったような世界になり、衝撃が強く、言葉を失いました。

核兵器により一瞬にして世界が変わった。多くの人が犠牲にあい、人の命を奪い、生き残った人も苦しんだ当時。再びあの悲劇が繰り返されないうよう、平和を願い、次世代にも発信していくことが大切だと感じました。ありがとうございました。

福島県春闘共闘委員会 2025年総会

・11月21日(木)午後6時15分～8時
・完全オンラインで開催します
・講演「2025年春闘方針について」(仮)

聞つて聞つて

私の思いみんなの願い

☆ハガキを出す値段があがっちゃった…

何でも値上げ…困っちゃう

(会津地方労連 ころねこのタンゴさん)

☆物価上昇だけど福島の新米が楽しみ！

(こだま交通労組 むぎさん)

☆令和の米騒動。新米出荷で落ち着いて欲しい。物価高なので米が高いのも当然。

(福厚労鹿島分會 かめさん)

☆いつもお世話になっております

間違い探しは妻が解いております

(福島県立高教組 ままだるまさん)



まちがいは7つ



〈問題〉上の絵と下の絵を比べると7カ所のまちがいがあります。どこでしょう。印刷のよごれやかすれ、スクリーントーンの濃淡はまちがいに入りません。

応募のしかた

正解者5名に
図書カード当たります！

応募はハガキ(メールも可)に、①クイズの答え、②氏名(ふりがなも)、③住所、④所属労組名、⑤ひとことを必ず(必要な方はペンネームも)書き添えてご応募ください。締め切りは11月15日です。抽選で5名の方に図書カードをプレゼントします。

288号(8月号)の クイズの答えと当選者

答えは①左の女性の髪飾り②左の女性の足③テレビのスタンドの幅④ソファのうずまき⑤ソファの男性の国旗のポールの長さ⑥右側ジョッキの高さ⑦猫の尻尾の長さでした。応募者は7名で全員が正解。次の5名の方に図書カードを送ります。

- ◇かめさん 福厚労鹿島分會
- ◇ひまわりさん 福厚労鹿島分會
- ◇ケンミキさん こだま交通労組
- ◇生意気ぎゃるさん 二本松市職労
- ◇ナマステさん 福島県医労連

自動車共済 まずはFAXで見積りを
割安な共済掛金、補償は充実!
等級別割引・割増の継承ができる!

全労連共済 お申し込み・お問い合わせは各共済会へ